

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 フジプレミアム株式会社
 コード番号 4237 URL <http://www.fujipream.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本倫長

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員専務 IR・広報部長 (氏名) 大川拓志

TEL 079-266-6161

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	13,353	37.2	1,183	22.3	1,207	14.5	718	35.6
26年3月期第3四半期	9,731	24.1	968	35.9	1,054	25.4	529	60.3

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 730百万円 (25.9%) 26年3月期第3四半期 580百万円 (73.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	25.16	—
26年3月期第3四半期	18.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	19,896	8,378	41.5
26年3月期	17,227	7,819	44.7

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 8,250百万円 26年3月期 7,701百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の期末配当予想は未定であります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,083	18.1	1,729	20.7	1,709	13.2	940	16.2	32.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	29,786,400 株	26年3月期	29,786,400 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,211,461 株	26年3月期	1,211,461 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	28,574,939 株	26年3月期3Q	28,574,939 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済対策及び金融政策を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、円安による原材料価格の高騰や、消費税の引上げによる個人消費の落ち込みの影響等、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループの主力事業である精密貼合及び高機能複合材部門におきましては、タッチパネルやLED関連の市場が拡大し、堅調に推移いたしました。また、環境ビジネス部門におきましては、太陽光発電システムの産業用の需要が拡大し、引き続き堅調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高13,353百万円（前年同四半期比37.2%増）、営業利益1,183百万円（同22.3%増）、経常利益1,207百万円（同14.5%増）を計上し、四半期純利益は718百万円（同35.6%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来の「フラットパネルディスプレイ部門」及び「クリーン・エコエネルギー部門」は、それぞれ「精密貼合及び高機能複合材部門」及び「環境ビジネス部門」へ名称を変更しております。

精密貼合及び高機能複合材部門

当部門につきましては、国内外におけるディスプレイ市場は、裸眼3Dや4Kテレビ等の高付加価値タイプのディスプレイ市場が拡大し、堅調な推移を見せております。また、タッチパネル市場におきましては、産業用分野や教育分野、そしてアミューズメント分野等に使われる用途が広がり、生産量も拡大しております。しかしながら、新興国での生産技術の進化や低価格品の台頭等、世界市場での競争は激しさを増しております。このような市場の変化の中、精密貼合技術やダイレクトボンディング技術を活用し、新規生産設備の導入による生産の高度化を推進、更に、独自の技術を活かしLED関連事業にも参入する等、新規ビジネスへの取組みを強化し、実績を上げてまいりました。

この結果、売上高8,726百万円（前年同四半期比30.8%増）、営業利益797百万円（同19.3%増）となりました。

環境ビジネス部門

太陽電池の国内市場は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の施行により、中小規模からメガソーラーまで、産業用の需要が幅広く拡大いたしました。これらの市場から、超軽量太陽電池モジュールが、他社とは差別化された商品として受け入れられ、販売量の増加に貢献いたしました。しかしながら、平成26年9月、電力各社より再生可能エネルギー発電設備の系統連系接続申込みに対して、回答保留する旨が発表される等、市場環境としては厳しさを増しております。このような市場の動きに対応すべく、独自の技術で開発した超軽量太陽電池モジュールの更なる拡販、追尾型太陽光発電システム等の販売、住宅用発電システムの販売網の強化等の施策を実施してまいりました。

この結果、売上高4,627百万円（前年同四半期比51.2%増）、営業利益372百万円（同35.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が19,896百万円となり、前期末比2,669百万円の増加となりました。主なプラス要因は、現金及び預金の増加4,225百万円、商品及び製品の増加728百万円等であり、主なマイナス要因は、受取手形及び売掛金の減少2,176百万円等であります。

負債は11,518百万円となり、前期末比2,110百万円の増加となりました。主なプラス要因は、1年内返済予定の長期借入金の増加701百万円、長期借入金の増加2,469百万円等であり、主なマイナス要因は、短期借入金の減少500百万円等であります。

また、株主資本は利益剰余金の増加547百万円により8,212百万円となり、純資産は8,378百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月16日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,708,690	7,933,726
受取手形及び売掛金	4,542,343	2,366,123
商品及び製品	967,737	1,695,911
仕掛品	765,847	420,579
原材料及び貯蔵品	706,622	792,692
その他	241,909	292,689
貸倒引当金	△17,566	△4,350
流動資産合計	10,915,584	13,497,371
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,280,229	2,217,764
土地	2,266,490	2,266,490
その他(純額)	1,357,076	1,505,430
有形固定資産合計	5,903,796	5,989,685
無形固定資産		
その他	16,013	11,059
無形固定資産合計	16,013	11,059
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	23,795	28,235
その他	373,012	374,938
貸倒引当金	△4,662	△4,662
投資その他の資産合計	392,145	398,511
固定資産合計	6,311,955	6,399,256
資産合計	17,227,540	19,896,628

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,310,257	2,113,601
短期借入金	2,700,000	2,200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,632,013	2,333,720
未払法人税等	459,008	234,362
賞与引当金	15,563	4,132
その他	346,344	235,164
流動負債合計	7,463,187	7,120,981
固定負債		
長期借入金	1,770,000	4,239,893
その他	174,423	157,149
固定負債合計	1,944,423	4,397,043
負債合計	9,407,611	11,518,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,007	2,000,007
資本剰余金	2,440,803	2,440,803
利益剰余金	4,087,891	4,635,246
自己株式	△863,890	△863,890
株主資本合計	7,664,812	8,212,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,289	24,104
為替換算調整勘定	17,976	14,679
その他の包括利益累計額合計	36,266	38,784
少数株主持分	118,850	127,651
純資産合計	7,819,928	8,378,603
負債純資産合計	17,227,540	19,896,628

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	9,731,382	13,353,142
売上原価	7,930,642	11,353,083
売上総利益	1,800,739	2,000,059
販売費及び一般管理費	832,522	816,164
営業利益	968,217	1,183,894
営業外収益		
受取利息	3,760	4,126
為替差益	72,673	35,150
助成金収入	14,640	—
固定資産賃貸料	18	1,045
受取補償金	15,000	—
その他	10,294	15,530
営業外収益合計	116,387	55,853
営業外費用		
支払利息	29,764	26,061
リース解約損	—	5,900
その他	473	150
営業外費用合計	30,238	32,112
経常利益	1,054,366	1,207,635
特別損失		
固定資産除却損	—	9,868
ゴルフ会員権評価損	—	3,909
減損損失	1,378	—
特別損失合計	1,378	13,777
税金等調整前四半期純利益	1,052,988	1,193,857
法人税、住民税及び事業税	538,269	471,703
過年度法人税等	—	△37,794
法人税等調整額	△29,107	32,343
法人税等合計	509,161	466,251
少数株主損益調整前四半期純利益	543,827	727,605
少数株主利益	13,928	8,801
四半期純利益	529,899	718,804

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	543,827	727,605
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,253	5,815
為替換算調整勘定	23,023	△3,296
その他の包括利益合計	36,277	2,518
四半期包括利益	580,104	730,124
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	566,176	721,322
少数株主に係る四半期包括利益	13,928	8,801

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。